SLOWLLER スローラ取扱説明書

この度は、弊社のスローラをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本スローラをご使用の際は正しく安全にご使用頂く為に下記の事項にご留意下さい。
又、お読みになった後も本書をお手元に置き、ご活用下さい。

■はじめに

本製品は一般的な搬送コンベヤ機器への組込み用となっておりますので、その他の用途には使用しないで下さい。
特殊仕様の場合、本説明書と内容が異なる場合がございますのでご了承下さい。
製品の性能、仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

■開封後の確認

●本製品に表示の型式を確認し、注文通りかお確かめ下さい。
型式表示例

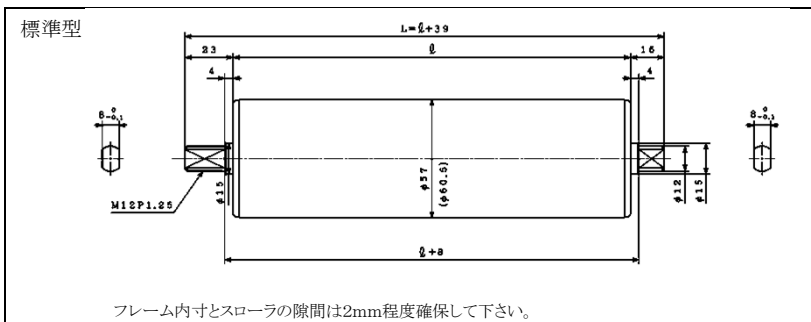
■安全上のご注意

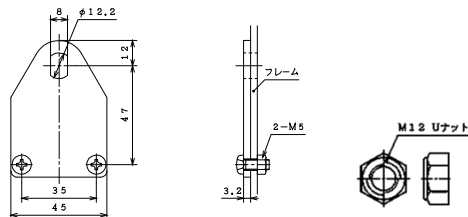
●本製品を独自に改造しないで下さい。故障の原因になります。（特殊仕様につきましては、ご相談下さい）
●異常が発生したときには、直ちにご使用をお止め下さい。
●ローラ回転部に触れないで下さい。けがの原因になります。

■取扱いについて

●落とす、叩く等強い衝撃を与える、パイプを無理に曲げる等はしないで下さい。
●屋外での保管、放置は絶対にしないで下さい。（錆等の原因となります）
●雨水や油等の液体が掛からないところでご使用下さい。
●適応周囲温度0～40℃、相対湿度15～85％（凍結・結露なきこと）の使用環境でご使用下さい。
●搬送物のスローラへの進入速度は各範囲内として下さい。
　例）φ57使用時　　ギヤ比5：47.8 m/min以下　　ギヤ比9：23.9 m/min以下　　ギヤ比17：12.6 m/min以下
●型式等よりローラ回転方向を確認し、反対方向へは回さないで下さい。（製品の寿命に影響します）

■寸法図

フレーム内寸とスローラの隙間は2mm程度確保して下さい。

■取付金具

［5MR-30A-CT］

■取付方法

①フレームに、下記寸法の穴加工をします。

②固定軸側のシャフト部をフレームに差し込みます。

③反固定軸側のシャフトをスライドさせてもう一方のコンベヤフレームに差し込みます。
スプリングの力によって戻るので、スローラの着脱はコンベヤフレームを分解する必要はありません。

④固定金具を十字穴付ナベネジ（M5）を使用しフレームに取付け、スローラを固定します。
規定締付トルク：2.3～3.5N・m

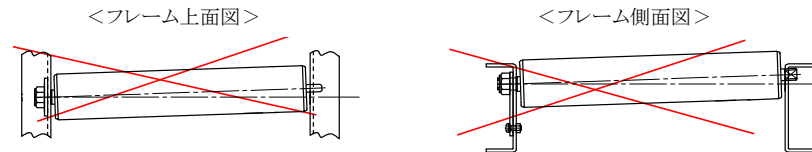
⑤固定軸側シャフトにUナット（M12）を32～36N・mで締め付けます。
締付けが緩いと破損の原因となります。

M12Uナット

⚠注意
・ローラ幅によってはスライドシャフト機構でない場合がありますのでご注意下さい。
・固定金具は、弊社指定の物を使用し確実に固定して下さい。
・スローラをフリーローラ上面より少し高くする等、搬送物底面にスローラが必ず当たる様に設置願います。
　搬送物の性質にもよりますが、設置面の状態が搬出速度に影響することがあります。

●フレーム穴が下図のような場合、無理にスローラを組み込みネジで締付けると固定軸や内部の繋ぎ部分でストレスがたまり破損の原因となります。
左右フレーム穴の誤差の目安として、フレーム内寸500mmで1mm以下にして下さい。

＜フレーム上面図＞

＜フレーム側面図＞

■保証について

●正常な備え付け、及び正常な取り扱いのもとでの保証期間は、納入後1年とします。保証期間中、本製品において明らかに当社の責任と認められる故障が生じた場合、代替品の無償提供、または当社工場での修理を無償で行わせていただきます。但し、この保証は国内のみとし、海外輸出品は対象外になります。

株式会社　協和製作所　（産業機器事業部）
窪田工場　／〒675－2364　兵庫県加西市窪田町570－10
TEL　0790－42－0601　　FAX　0790－42－4895
東京支店　／〒104－0028　東京都中央区八重洲2－10－12　国分八重洲ビル4F
TEL　03－3272－6411　　FAX　03－3272－6413